



【人と関わる力の芽生え】

公園の木々が少しずつ色づきはじめ、秋が深まってきました。公園には、落ち葉や小枝、木の実など、子どもたちにとって魅力的な自然物がいっぱいです。たくさん集めたり、ごちそう作りをしたり、中には蔓のようなものを持って神楽の舞を真似たりして、思いおもいに楽しんでいます。

先日、登園してきた1歳児のAちゃんが、とんとんと私の肩をたたいて、小さな手で握りしめていたどんぐりをそっと見せてくれました。ただそれだけなのですが、そこにはきっとAちゃんの思いがいっぱいあったのだと思います。「登園途中にお母さんと一緒に拾ってきたのかな?」、「大事に握りしめてワクワクしながら保育園にやって来たんだらうなあ」などと、Aちゃんの姿を勝手に想像するだけで、私まで嬉しい気持ちになり、ともにワクワク感を味わい、思いを共有した楽しいひとときになりました。

話は変わって、0歳児クラスのSちゃん(1歳6か月)は、同じクラスのKちゃん(7か月)やS君(5か月)の側に行くと、「かーいいね(かわいい)」と言って頭をなでたり、一緒に腹ばいになって顔を覗き込んだりして、小さいお友だちに関心を持ち関わろうとしています。きっとお家で同じようにたくさん声をかけても

らっているのでしょうか。小さなお友だちのKちゃんとS君もSちゃんと目を合わせて笑ったり声をだしたり、まだまだ言葉はできませんが、気持ちを通わせてやりとりするかわいい姿を見ると、こんなに小さな赤ちゃんの時から、自らいろいろな物や人と関わろうとする力(社会性)が芽生えているのが分かります。

乳児期に身近な大人が、たくさん語りかけ、指さしや言葉にならない思いに応えたり、子どもの話をしっかり聞いてあげることが、人と関わる力の基盤となります。また、いっぱい話を聞いてもらって思いに応えてもらい話す喜びを経験した子どもは、お話することが好きになり、自分の思いを言葉で相手に伝えることができるようになります。これは、これからの教育で求められる主体的に生きる力につながっていくのです。

これから多くの人と出会い、社会という大きな群れの中で生きていくのに人と関わりは欠かせないとても大切なことです。大人が先回りして、教えたり投げかけるばかりでなく、子どもの思いを尊重し待つことを心がけたいですね。そして、しっかりと耳を傾けて話を聞き、人が好きな子、人と交わることが好きな子を育てていきましょう。

園長

保育参観・給食試食会

秋の一日、保護者の皆さんと懇談をかねて親子で遊び、楽しく過ごしたいと思います。お家での様子、これからの子育てのことなど、語り合えたらと思っています。

また、この日は試食会も合わせて行います。日頃園でどのような食材を、どのような味付けで、どのくらい食べているかとか、食について皆さんで考えていただけたらと思います。皆さんぜひ、おいでください!



日時：平成30年11月17日(土)  
10:00~全クラス懇談・参観  
11:00~試食会  
場所：各クラス



七五三パーティー  
5日(月)



3歳、5歳、7歳は子どもの成長の節目といわれますが、そのときを健やかに過ごせたことを喜び、お祝いをする行事が「七五三」です。

千歳飴は江戸時代に江戸の浅草の飴屋が考案し、長生きするようにという意味で細長くつくられているそうです。

保育園では、“たくさんの人に見守られて大きくなった”ことへの感謝の思いと“みんながいつまでも元気で幸せに”という願いをこめて、職員からお祝いのパフォーマンスや、普段とは違った雰囲気給食をいただき、お祝いします。



子育て応援メッセージ



がまん がまん  
ゆつくり聞こうね  
子どものいい分

自立に向けて、懸命に自分を表現しようとしている子どもの主張。

なのに、押さえつけてしまいそうな私…。でも、ちょっとだけ深呼吸してみて、とっても大切な、大切ないい分ですよ。

(社)全国私立保育園連盟  
子育てメッセージより

段原みみようフェスティバル

日時：11月11日(日)  
10:00~14:00

場所：みみよう幼稚園  
段原みみよう保育園

グループ園の作品展・バザーです。  
みなさんぜひお出かけください!

人形劇観劇(きりん組)

9日(金)10:00~

人形劇団『バク』の皆さんによる人形劇を観ます。お話は“つるのおんがえし”です。

